

北海道大学病院で手術を受けた患者さんまたはご家族の方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

乳児に対する気管挿管において挿管デバイスごとに挿管施行者の麻酔経験年数が初回挿管成功率に与える影響についての検討：後ろ向き観察研究

[研究責任者名・所属] 麻酔科 助教 藤田 憲明

[研究の目的]

乳児の患者さんの気管挿管の際に挿管デバイスごとに挿管施行者の経験年数が初回相関成功率にどのように影響しているかを検討する。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

1歳未満の患者さんで2019年3月-2021年9月（ただし、2020年4月8日-2021年6月20日の期間を除く）の間に北海道大学病院で全身麻酔下の心臓手術以外の手術を受けた方

○利用する情報

A. 麻酔記録からのデータ

入室日時、診療科、病名、術式、挿管完了時間、麻酔開始時間、担当麻酔科医、手術予定時間、手術時間、導入時使用薬剤、導入法、気道確保分類、気道確保手段分類(挿管方法)、チューブ種類、挿管チューブサイズ、チューブ固定位置、挿管チューブ挿入長（深さ）、カフ内空気注入量、主観的気管挿管困難度(難易度)、挿管器具(喉頭鏡)、Cormack分類*、挿管施行回数、挿管時の問題点、(挿管情報)コメント、スタイレットの有無、カフの有無、挿管者区分、挿管者交替の有無
*喉頭鏡によって得られた視野を4段階に分類したもので、挿管の難易度を表すのに用いられる。

B. 手術室記録映像からのデータ

挿管施行者、挿管所要時間（手術室記録映像で挿管施行者が喉頭鏡を患者さんの口腔内へ入れてから出すまでの時間とする）、挿管使用器具、挿管開始5分前から挿管成功後5分間の心拍数、経皮酸素飽和度、血圧、呼気終末二酸化炭素分圧の数値

[研究実施期間] 実施許可日から2022年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院麻酔科 担当医師 打浪 有可

電話 011-706-7861 FAX 011-706-7861